

2007年1月30日

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

上場会社名 コード番号 7202	いすゞ自動車株式会社	上場取引所 東京証券取引所 本社所在都道府県 東京都
(URL https://www.isuzu.co.jp/investor/index.html)		
代 表 者 問合せ先責任者	取締役社長 井田 義則 総務人事部グループリーダー 甲山 博敏	TEL (03) 5471 - 1141

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

中間(連結)財務諸表の作成基準をベースにしつつ、税金費用の計算、減価償却費の計上、実地棚卸の省略など、一定の簡便な手続を採用している。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(内容)

1. 在外子会社等の収益及び費用は、従来、在外子会社等の決算日の直物為替相場により円貨に換算していたが、当連結会計年度より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更した。この結果、従来の方法によった場合と比べ、その影響は軽微である。
2. 当連結会計年度から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号平成17年12月9日)を適用している。これまでの資本の部の合計に相当する金額は321,200百万円である。

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容)

連結(除外)3社 持分法(新規)5社 持分法(除外)3社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第3四半期	1,226,167	8.2	85,635	44.4	93,152	49.3	77,322	80.4
平成18年3月期第3四半期	1,133,678	4.8	59,301	△7.6	62,382	△8.8	42,850	△16.1
(参考)平成18年3月期	1,581,857		90,661		93,843		58,956	

	1株当たり四 半期 (当期)純利益	潜在株式調整 後 1株当たり四 半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成19年3月期第3四半期	58.51	43.13
平成18年3月期第3四半期	35.88	22.89
(参考)平成18年3月期	48.75	31.67

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

期中平均株式数(連結) 普通株式 : 19年3月第3四半期 1,272,763,914株
 18年3月第3四半期 1,126,884,543株
 18年3月期 1,130,109,701株

(参考) 経営成績(単体)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	727,271	11.1	55,791	63.8	62,418	39.0	57,575	61.7
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	654,663	2.6	34,068	△27.6	44,917	4.4	35,604	8.1
(参考)平成 18 年 3 月期	917,895		53,506		64,149		46,476	

	1 株当たり四 半期 (当期)純利益	潜在株式調整 後 1 株当たり四 半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	43.56	32.11
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	29.80	19.62
(参考)平成 18 年 3 月期	38.31	24.96

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

期中平均株式数 普通株式： 19 年 3 月第 3 四半期 1,273,049,774 株
 18 年 3 月第 3 四半期 1,127,282,065 株
 18 年 3 月期 1,130,497,966 株

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におきまして、国内市場については NOx・PM 法規制による買替え需要が一巡しつつありますが、拡販施策により大型車を中心にシェアアップを達成し、販売台数は前年同期比 6,000 台の増加(8.8%増)、売上高は同 581 億円の増収(12.3%増)となりました。また海外市場については、タイにおける政情不安によりピックアップトラックの販売が減少したものの、これまで布石を打ってきた海外販売体制の整備強化による拡販効果や、資源国を中心とした需要の盛り上がりにより、小型車の出荷が好調であり、販売台数は前年同期比 6,146 台の増加(2.4%増)、売上高は同 343 億円の増収(5.2%増)となりました。

以上の結果、当第 3 四半期における売上高は 1 兆 2,261 億円(前年同期比 8.2%増)、営業

利益は 856 億円(前年同期比 44.4%増)、経常利益は 931 億円(前年同期比 49.3%増)、四半期純利益は 773 億円(前年同期比 80.4%増)と増収増益になっております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切り捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	1,219,093	353,216	26.3	168.01
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	1,133,103	227,894	20.1	138.50
(参考) 平成 18 年 3 月期	1,168,697	244,350	20.9	152.05

(注)期末発行済株式数(連結) 普通株式 : 19 年 3 月第 3 四半期 1,662,063,128 株
 18 年 3 月第 3 四半期 1,140,002,005 株
 18 年 3 月期 1,140,030,826 株

(参考) 財政状態(単体)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	銭
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	881,891	282,110	32.0	144.56
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	840,499	223,402	26.6	134.52
(参考) 平成 18 年 3 月期	867,698	231,289	26.7	140.56

(注)期末発行済株式数 普通株式 : 19 年 3 月第 3 四半期 1,662,350,840 株
 18 年 3 月第 3 四半期 1,140,352,143 株
 18 年 3 月期 1,140,306,872 株

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期末における純資産は、前連結会計年度末に比べて 1,088 億円増加の 3,532 億円となりました。これは、当四半期純利益 773 億円の獲得に加えて、当連結会計期間より「資本の部」が「純資産の部」に変更された影響で、従来の「資本の部」に含まれていなかった「少数株主持分」321 億円などが「純資産の部」に加算されていることによるものです。

また有利子負債は、前連結会計年度末に比べて 371 億円減少の 3,125 億円となりました。

[参考] 平成 19 年 3 月期の連結業績予想(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

平成 18 年 11 月 13 日公表の「平成 19 年 3 月期の連結業績予想」からの変更はありません。

▶ 優先株情報

▶ 1 株当たり情報

▶ (要約)四半期連結損益計算書

▶ (要約)四半期連結貸借対照表

▶ 地域別販売実績